

アスファルトフィニッシャ

 SUMITOMO

HA60W

*Pa***ver**
2360

New
swing



排出ガス2次規制対応型エンジン搭載

ASPHALT FINISHER
HA60W

J-paver
2360
New swing

常に独創的なメカやシステムで進化しつづける

住友のアスファルトフィニッシャー。

多様化する舗装現場のニーズに応えるために

新3連スクリードJ-paver2360や

ホイールインモータをはじめとする新技術を各所に惜しみなく投入。

また、従来からある基本機能の徹底的ブラッシュアップを実施。

トータル性能向上のために各技術の効果的な融合をはかりました。

「新HA60W」はクラス最高の舗装精度の
さらなる向上と作業効率の追求を実践します。

全モデルに本格スクリードを搭載

住友のアスファルトフィニッシャーは、お客様のニーズによって

J-paverスクリード 6mまでワンタッチ伸縮が可能な3連伸縮タイプ

J-paver伸縮スクリュウ仕様 スクリューの設定がスイッチ操作で簡単に

New swingスクリード スクリードエクステンションの振出・格納が簡単なスウィングエクステンションタイプ

New swing SSP仕様 特に寒冷地の舗装に威力を発揮する完全自動温度制御・熱風循環式スクリード

の4タイプからお選びいただけます。いずれも、作業の効率化と省力化の実現と、
舗装精度の追求を両立させた6m仕様のスクリードです。



さらなる 頂点へ

信頼の基本性能、充実のオプション。すべては高次元のパフォーマンスのために。



STANDARD

- 1 ホイールインモータ
- 2 ブロワ式加熱装置
- 3 パワークラウン
- 4 パワー段差
- 5 独立駆動のコンベヤスクリュー
- 6 調整式ストライクオフ
- 7 伸縮式モールドボード
- 8 パラレルドライブ4WD
- 9 ベースペーパー仕様
- 10 自動ブレーキシステム
- 11 エンジンセイフティ機能
- 12 排出ガス2次規制対応型エンジン
- 13 低騒音型建設機械

OPTION

- 1 超音波式グレードコントローラ
- 2 超音波式合材フローコントローラ
- 3 スクリュー上下装置
- 4 リヤコントロールボックス
- 5 カラー液晶モニタ&カメラ
- 6 折りたたみ式キャノピ

高出力パワーユニットの採用と、さらに進化した4WDシステム

ホイールインモータ

走行モータは左右ホイールに内蔵されているダイレクトHST駆動です。走行チェーンが不要の構造のため、面倒なチェーン張り調整が不要になりました。チェーン切断によるトラブルがなくなり安心して運転ができます。走行チェーン駆動特有のバックラッシュが発生しないので、パラレルドライブ4WDシステムとあいまって、スムーズな発進・停止が実現できました。また駆動系がホイールに存在するため、低重心化によるシャシーの安定および駆動力の向上が期待できます。



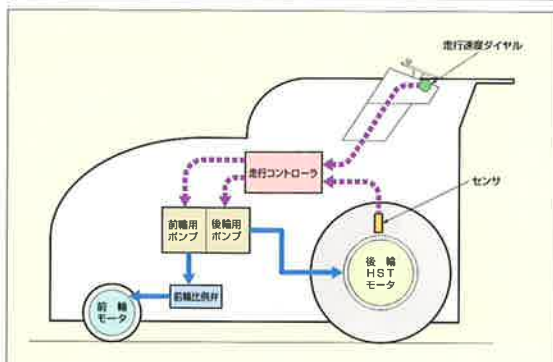
走行速度は2モード

走行ボリュームダイヤル、スイッチ操作だけで、任意の速度が得られます。また従来のアクセル、ブレーキによる走行も可能です。走行モードの選択はスイッチ操作だけですみますので、ミッションレバー操作によるギヤ選択の必要がないため、不意にニュートラルポジションに入ってしまうという心配がありません。



- 高速 (0~15km/h)
高速走行(回送時)に適したモードで、自動的に変速します。
- 低速2WD (1~12m/min)
舗装速度(微速走行)に適したモードで、後輪のみの駆動です。
- 低速4WD (1~12m/min)
舗装速度(微速走行)に適したモードで、4輪駆動による牽引力を発揮します。

パラレルドライブ4WD方式により前・後輪がまったく同時に回転スタート



速度コントローラによって前輪と後輪を同時に回転制御するパラレルドライブ方式を採用。最も駆動力を要する施工スタート時も前輪・後輪がまったく同時に回転スタートしますので、スリップを防止でき滑らかな発進が可能です。またフィードバック速度制御をしていますので負荷変動による速度変化が少なく強力な牽引力で安定した走行を約束します。



がトップクラスのけん引力と抜群の安定性を発揮

強力なグリップ力を発揮する 高剛性ラジアルタイヤを装備

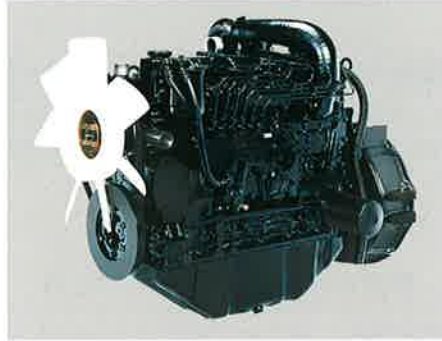
グリップ力と耐久性に優れた後輪タイヤは荷重変化による変形を極力抑えるため、グリップ能力の高いラジアルタイヤを採用。



※タイヤ交換はスクリードーム装着のまま可能
後輪タイヤがパンクしたときなど、スクリードリフトシリンダおよびレベリングシリンダを最大限に上昇させることで、スクリードやスクリードアームを装着したままで、タイヤ交換ができます。

余裕のエンジン馬力

直列6気筒で、5リットルの排気量、しかもターボチャージャー付、110馬力のエンジンを搭載（従来比約15%アップ）、あらゆる作業機能に余裕があります。



6気筒エンジンの特長

4気筒搭載機にくらべ、低振動であり、エンジンフィーリングに優れています。スペース効率の追求により4気筒より長い6気筒エンジンの搭載が可能となりました。

排ガス2次規制対応エンジン

環境に配慮したエンジン選定。
国土交通省'01基準（2次基準）の型式指定を取得しています。



余裕の合材送り能力とアジャスト機能が多様化する施

余裕の合材供給能力

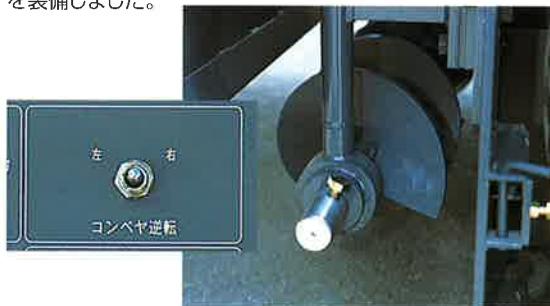
1時間あたり428トンの合材供給量を確保(当社、従来機の30%アップ)、舗装スピードをもとめられる現場でも、HA60Wであれば安心です。本体のコンベヤ開口部を拡げましたので、合材供給がスムーズです。

舗装能力はクラス最大の300mm厚対応

クラストップの合材供給能力とレベリングシリンダのトラベル量アップにより最大敷き均し厚300mm(4.5m時)を可能にしました。

アスファルト合材、路盤施工に兼用で使えるベースペーパー仕様

路盤施工に対応して、スクリードプレートやコンベヤプレートに140K耐摩耗鋼を採用、高い耐久性を実現しました。スクリーは耐摩耗鋼の一体羽根構造とし、軸受は無理のかからない自動調芯タイプの高耐荷重ベアリングを採用。また異物侵入を防止するWシールを導入し、耐久性・メンテナンス性に優れています。あわせて、碎石のかみ込みによるパーフィダチェーン切断を防止するためにコンベヤ逆転スイッチを装備しました。



スクリー上下機構(オプション)

スクリー支持部を上下可動式としました。油圧シリンダで簡単に調整できます。これにより、さまざまな舗装厚に対応でき、また、積み込み時にスクリーと路面の干渉も防止できます。



大容量11tホッパはダンプトラックの可動式リヤバンパーに対応

11tの大容量ホッパを装備、ダンプトラックの保安基準リヤバンパーに対応して、ホッパフロント部は地上高490mmと低く、両サイドのフロント部も低床式のため、容易に接車できます。



サイドプレートによる敷き均しが調整可能

サイドプレートの開度が調整でき、現場に適した敷き均しが選択できます。また、形状が薄型にできていますので両サイドの舗装残しは最小限です。また、さらに薄型の固定式薄型サイドプレート(開閉機能なし)をオプション設定。舗装残しをさらに少なくすることが可能です。

※固定式薄型サイドプレートを選択した場合開閉機能付のサイドプレートは付属しません。

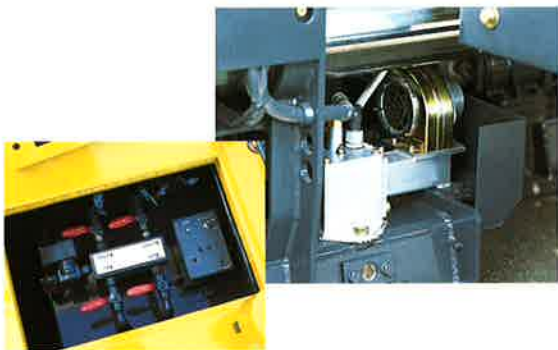
固定式
サイドプレート



工条件に柔軟に対応

スクリードプレートを均等に加熱する ブロウ式加熱装置

ブロウ加熱による熱風でスクリードプレートを均等に加熱しますので、舗装のスタート時より均一化された舗装面となります。またブロウ方式は効率が良いため加熱時間が短くすみ、プロパンガスの消費量を節約できます。温度センサを装備し最適な温度になったことをランプで表示します。



強力で均一な締固めができる タンバ&無給脂バイブレータ

締固めは、無給脂のバイブレータ仕様（V仕様）と油圧モータ直結駆動式のタンバ・バイブレータ併用仕様（TV仕様）の2種類が選択可能です。合材の種類による締固めの調整も回転計（V仕様はオプション）を見ながら調整できます。



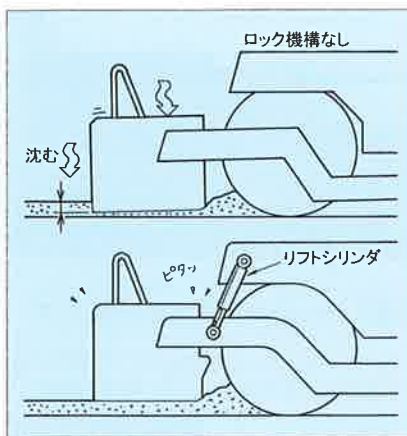
タンバ・バイブレータは電磁比例弁制御式

タンバ・バイブレータの回転調整を電気式にしましたので、従来のようにバルブを締め込んだり、緩めたりといったわずらわしい作業から開放されます。当然、施工中でも簡単なボリューム操作によって施工面を見ながらの締め固めの調整が可能です。また、TV仕様機には、TV回転計が標準装備され、回転数を確認しながらの調整ができます。



オートスクリードロックとソフトスタート機能

合材待ちなどで舗装作業を一時的に停止した場合、自動ロック装置が作動しリフトシリンダがスクリードの降下を防止（保持）します。再スタート時には、ソフトスタート機能が働きスクリードマークが付いてしまうことなく発進できます。



ピボット点にスクリード後退防止構造を採用

従来のアスファルトフィニッシャは、ダンプ接車時にしばしば、フィニッシャが押されて後退してしまい、既設面を傷つけてしまったり、スクリードマークをつけてしまうことがありました。HA60Wは、トラクタは後退しても、スクリードは一緒に動いてしまわない構造を採用しています。

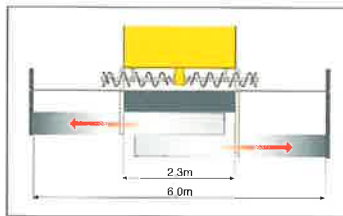


3連伸縮スクリーンをはじめとする先進技術が施工の

3連伸縮で6mまでワンタッチ伸縮可能な新スクリーン

J-paverスクリーンはエクステンションなしで2.3mから6.0mまで無段階で伸縮できるスクリーンです。施工中でも作業を中断することなく舗装幅の変更が可能です。また、補助スクリーンが存在しない構造ですので、スクリーンの幅の違いによる舗装品質（仕上がり面、密度）のトラブルがありません。

J-paver
2360



輸送幅2.5m以内におさまる新スクリーン

他社のスクリーンを含め、従来のスクリーンはサイドプレートとAGCブラケット基部を取りつけると輸送幅を超えてしまいました。J-paverスクリーンはサイドプレート及びAGCセンサブラケットの基部を取りつけた状態で、輸送限界幅2.5m以内に収めることができました。輸送時に回送車からはみ出ることがありません。



施工中に上下調整可能な伸縮式モールドボード

施工中に、合材溜り量の調整が可能です。これにより、施工幅最端部まで移動できます、良好な視界が得られるため舗装幅員を確実に変更することができます。舗装面に足あとをつけることなく乗り降りができます。また、ラチェットスパナ1本で側面から簡単にできます。



剛性の高い本格6m対応の新スクリーン



スクリーンは進行方向に3連配置されていますので他社に見られるような、多段伸縮スクリーンに比べ、構造がシンプルであり、強度不安がありません。段差調整も2ヶ所ですみます。

6m幅いっぱいまで広がるステップ

スクリーンには、6m幅いっぱいまで本格的なステップを設置し、施工幅最端部まで移動できます、良好な視界が得られるため舗装幅員を確実に変更することができます。舗装面に足あとをつけることなく乗り降りができます。また、端部には手すりを設置しましたので安全に作業ができます。



合材抱え量を一定に保つ伸縮式モールドボード

リヤスクリーンに連動する伸縮式モールドボードを標準装備。リヤスクリーン前の合材の余分な合材の抱え込みを防ぎ、スタート時のスリップを未然に防止します。また、スクリーン端部への合材送時もスムーズになります。



各種合材に対応する調整式ストライクオフを採用



先端がR形状のストライクオフは、呑み込み角度可変式です。合材の種類にあった呑み込み角度の調整が簡単で、幅広い種類の合材に対応できます。

写真はNew swing仕様機

概念を変える

操作が楽なパワークラウン装置を標準装備

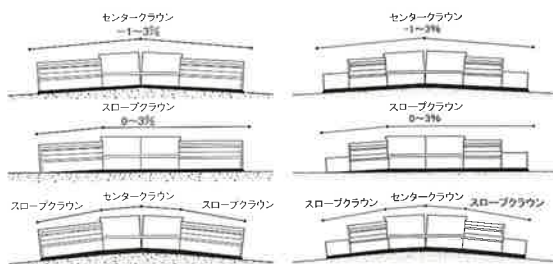
油圧式パワークラウンの採用によりクラウン量の調整はスイッチ操作で簡単に行えます。これによりクラウン操作が連続してスピーディにできるため、山道などの曲がりくねった道路の施工において作業効率が大きく向上します。



写真はNew swing仕様機

スロープクラウンで路肩への摺り付け作業も簡単

リヤスクリーンにスロープクラウン装置を採用。センタークラウンは-1%~3%、スロープクラウンは0%~3%まで簡単な操作でスロープをセットできます。これにより、路肩への摺り付け作業が簡単にでき、リヤスクリーンのはね上がりを防止できます。



J-paver2360

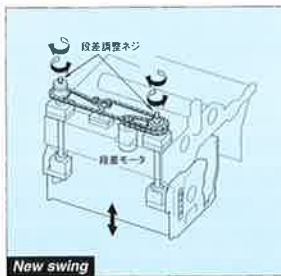
New swing

簡単操作で迅速に段差調整ができる「パワー段差」を標準設定

伸縮スクリーンは構造上、敷き均し厚の変化によってフロントスクリーンとリヤスクリーンのラップ部の舗装面に、段差(スジ)が発生してしまいます。また、面圧をできる限り均等にして均質な舗装面に仕上げるために段差調整は重要です。HA60Wは、パワー段差装置を標準装備していますのでスイッチ操作1つで簡単に調整ができます。急激な舗装厚変更をとまなう縦方向への擦付け作業時でも迅速に段差を調整できます。



J-paver2360



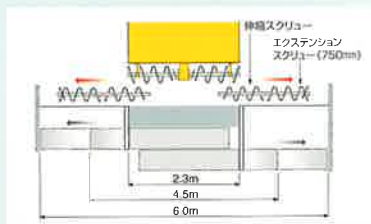
New swing



伸縮スクリーン仕様

舗装幅2.3m~6.0mまでスクリーンの設定が無段階で可能に。

※舗装幅6.0mの場合エクステンションスクリーンの取付が必要です。



伸縮スクリーンの操作は、メインコントロールパネルまたはスクリーン部集中コントロールのスイッチ操作で簡単に行えます。



※キャノピはオプション



舗装幅2.3m



舗装幅4.5m

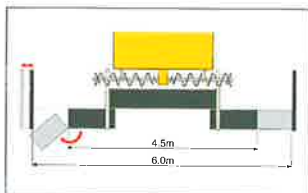


舗装幅6.0m

施工の可能性をひろげるニュースウィングスクリーンと

New swing

1. メインスクリーンと延長スクリーンが同一の仕上がり
2. 締固め密度はメインスクリーンと同一
3. エクステンションの振出にかかる時間は片側わずか3分
4. エクステンションとメインスクリーンのプレート温度は均一
5. スクリーンの耐久性に優れる

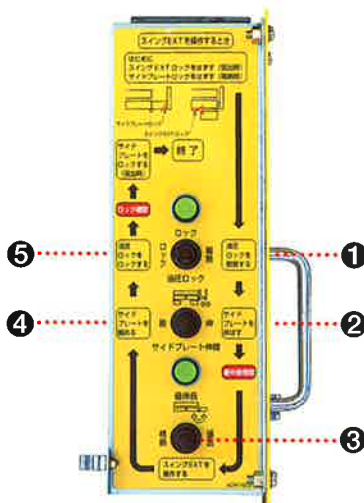


スクリーンエクステンションの振出・格納が簡単な「ニュースウィング」

振出・格納が短時間でしかも簡単にできるワンタッチスウィング式スウィングエクステンション「ニュースウィング」を装備しました。油圧式エクステンション振出装置を標準装備し、スイッチ操作とレバー操作だけで簡単に、4.5m～6.0m仕様の変更が可能です。労力を要しませんし、工具類も一切不要です。

スウィング操作スイッチを集中配置

振出・収納作業に必要なスイッチはコントロールボックスに集中配置しています。作業手順を考慮したスイッチレイアウトを採用していますので、スムーズに作業ができます。また、誤作動を防止するためにスイッチを使用しないときは、収納できるようにになっているため、不用意にスイッチを押してしまうことがない安全設計です。



熱風SSP仕様

自動温度制御
加熱式スクリード

熱風SSP仕様機

熱風SSP仕様 (オプション)

自動温度制御加熱式スクリード「熱風SSP」仕様機は、温暖地はもちろん寒冷地の舗装においても、スクリードへの合材付着や流れ込み不良を解消し舗装面をきれいに仕上げます。また温度管理のむずかしい排水性舗装にも効果的です。

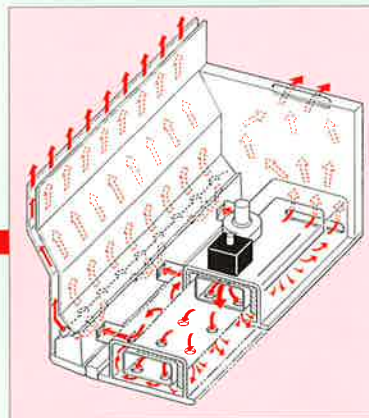
コントロールボックス



ガスバーナ/ブロウ



※写真は
熱風SSP仕様機



特長

- 1.スクリードの加熱が十分となり、合材接触部分すべてを加熱するため、舗装仕上げの向上がはかれます。
- 2.自動着火と自動消火によって設定温度の保持をするため、スタート前に温度設定をすればスクリードの温度管理は不要となります。ワンタッチ着火式で燃焼音も静かです。
- 3.熱風循環によりスクリードプレートに均等に加熱しますので、舗装スタート時より平均化された舗装面となります。また効率よく加熱しますので加熱時間が短くすみ、プロパンの消費が少なくて済みます。
- 4.スクリード本体が特殊な二重構造を形成しているため、熱風はスクリードプレート、ストライクオフ、モールドボード、サイドカバーまで加熱します。サイドプレートも加熱しますので舗装端部の仕切性、ジョイントの仕上がりもよくなります。
- 5.スクリード前に滞留してしまった合材も冷えにくいため、従来のように冷えて固まってしまった合材を廃棄しなければならないこともありません。また付着合材が少ないため作業後の清掃作業が楽になり、散油の使用量を減らすことにより環境におよぼす影響も軽減できます。

様々な施工条件をトータルにサポート。操作性や自動

各種情報を表示する液晶モニタパネル

情報を文字とグラフィックで確認できます。



走行モード

1. デジタルスピードメータを採用
 舗装中(低速モード)は設定速度/移動時(高速モード)は走行速度を表示します。
2. エンジン回転数を表示
3. ステアリングインジケータを表示
 ハンドルの切れ角が的確に把握できます。

操作スイッチ

煩雑な操作をなくすために、スイッチを整理整頓しました。誤作動をなくすための工夫です。

スクリード部集中コントロール

左右のスクリードにスクリード伸縮コントロール、シックネスコントロール、高速巻き出しスイッチを装備、3連伸縮スクリードであれば、舗装端部(最大6m)でのレーキマンによる操作が可能となります。



見やすいシックネスゲージ

従来までシックネスゲージは、ピボットシリンダの真上にありましたが、後方に移動させることによりスクリード上にも見やすくなりました。

サービスモニタを装備

機械のコンディションが一目でチェックできるサービスモニタをコントロールパネルに装備しました。



オペレータシート

肘掛けつきオペレータシートは作業時にオペレータが後方や左右下方をのぞき込むとき身体を支えてくれます。またオペレータの疲労を低減して安全な作業をサポートします。



コンベヤ、スクリューは集中給脂

コンベヤとスクリューの駆動部および軸受け部を集中給脂とし、グリスアップの作業時間を大幅に軽減しました。

スクリードステップでの操作を可能にする リヤコントロールボックス(オプション)

スクリードステップ上から、舗装作業に必要なすべての操作ができる着脱式リヤコントロールボックスを用意しました。また運転席の液晶モニタディスプレイを取り外して取り付け可能ですので、走行速度やステアリング切れ角の把握が可能です。



化にも最先端のテクノロジーを採用



※ハンドルは外して撮影しています。

合材送りを自動化する 超音波式合材フローコントローラ (オプション)

超音波式センサにより合材巻き出し量の過不足を感知して自動的にスクリー回転を制御するため、スクリード前の合材抱え量が一定になります。合材反力が一定になるので舗装の平坦性が向上します。また、オペレータを煩わしい合材送り・捲出しの操作から開放しますので、舗装作業に集中できます。ワンマンコントロールとセットで使用されるとより一層効果的です。



複数から好みの選択が可能な グレードコントローラ

舗装高さを自動制御・デジタル表示する温度補正機能付き超音波グレードコントローラ。操作が簡単で、しかもデジタル表示を確認しながらリモコンを使用して1mm単位で舗装高さを設定、変更ができます。いずれの制御方式も高精度な仕上げを約束する平坦性優先方式です。また超音波式ですのでグリッドやショートスキーの取り付けや調整は不要です。また縁石や水糸などの基準にできるものからの距離は超音波で測距して制御するためショートスキーのように石などに乗り上げて急激に厚みが変化してしまう心配がありません。さらに温度補正機能がついているため、測距の距離(空気層)、外気温、合材温度による影響は極力排されています。もちろん従来からの接触式センサも選択可能です。



前方およびホッパ内確認に便利な カラー液晶モニタ&カメラ (オプション)

スクリード部での運転時に便利なカラー液晶モニタ&カメラを設定。ホッパ前方の人の動きや合材の状態を一目で確認できます。



トキメック社製 超音波センサ



トリンプル社製 超音波センサ

ゼムコ社製 コンビグレードセンサ



ゼムコ社製 ソニックスキーセンサ

ゼムコ社製 接触式センサ

センサの組合せ

- ・G+S グレードセンサ1・スロープセンサ1
- ・G+G グレードセンサ2
- ・G+G+S グレードセンサ2・スロープセンサ1

セーフティシステムの充実と環境への配慮は第一優先

安全装置

●異常時に加熱装置を自動停止

HA60Wのスクリード加熱装置は、常時ブロワの回転をモニタして、何らかの原因で燃焼中にファンが停止すると、異常と判断してプロパンガスのソレノイドバルブを閉めます。ブロワ装置の故障がただちに焼損につながる事が無くなりました。

●非常停止スイッチ

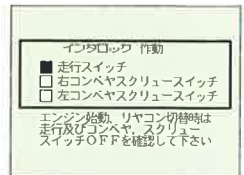
急なアクシデントに備えて、エンジンを緊急停止する非常停止スイッチを計器パネルにはもちろん、リヤスクリード左右のスクリード集中コントロールボックスにも装備しました。



※非常停止スイッチが作動時にはモニタに「非常停止」状態であることを表示します。

●エンジンセーフティ機能

セーフティ機能付回路を採用していますので、エンジン始動時に走行・コンベヤ・スクリュウのいずれかのスイッチが「入」になっていると、作業機が作動しない安心設計です。解除するには一度「切」にしてスイッチを入れてください。



※インタロック中にはモニタに「インタロック作動」およびインタロック作動の原因を表示します。

●自動パーキングブレーキ

アスファルトフィニッシャは作業の性質上、発進/停止を繰り返さねばならず、ブレーキを頻繁にかけたり、解除しなければなりません。HA60Wは、あらたに走行と完全連動のパーキングブレーキシステムを開発し、搭載しました。新システムは走行系と完全連動しており、レバー式のパーキングブレーキの操作から開放されます。このシステムは「ブレーキのかけ忘れ=動いてしまう」「ブレーキの解除し忘れ=動かせない」といったことがなくなり安全です。

走行スイッチOFF ⇒ ブレーキ ON
 走行スイッチON ⇒ ブレーキ OFF
 エンジンを切る ⇒ ブレーキ ON

●輪止め

安全な作業に輪止めは必須です。HA60Wは輪止めを標準装備。すぐに使用できるように本体サイドカバー内に内蔵しています。

環境性能

●国土交通省低騒音型建設機械【'97年基準値】

住宅地や市街地、さらに夜間の工事に対応してエンジン音を低く抑えました。エンジン以外にも騒音対策を実施したので優れた静粛性を発揮します。



●国土交通省第2次基準値排出ガス対策型

国土交通省基準をクリアする高出力エンジンを搭載。低回転トルクが豊かで負荷による回転変動が少なく、しかも騒音・振動を低く抑えた排出ガス2次規制対応エンジンです。



オプション

●折りたたみ式キャノピ

グラスファイバー製の折りたたみ式キャノピは、チルトによりフロア上もしくはスクリードステップ上に設定できます。



多彩な収納スペース

●フロア部に大容量トランクスペースを新設

従来機より大きい工具箱を入れることが可能です。



●延長スクリュー置き

延長スクリュー設置ブラケットを左右前車輪後方に装備しました。



●本体内にAGCブラケットを格納

AGCブラケットを使用しないときに本体のサイドカバーを開けて本体に収納が可能です。現場に置き忘れたり、誤って曲げてしまう等のミスを防止できます。



●ホッパ部リテーニングプレート収納スペース

リテーニングプレートをホッパ部に収納できます。メインのリテーニングプレートはホッパ後方に、延長プレートはホッパ下面に収納できます。



充実した標準仕様

●スコップ掛け



●便利なペール缶掛けホルダー



●シックネスハンドル



●走行指針照明灯



●大型キャノピ



●低床ステップ (New swingのみ)

低床ステップを装着することでスクリードステップへの乗り降りが大変楽になります。また作業中の舗装面チェックなど低い位置への視認性が向上します。ステップを使用しない場合は、跳ね上げることも可能です。



●ホッパ部合材止め板



●ホッパ部差込み銘板

■主要仕様 (HA60W-5)

項目	単位	J-paver2360		New swing	
		標準仕様	伸縮スクリー仕様	標準仕様	
幅員	標準(伸縮幅)	2.3m~6.0m 無段階		2.5m~6.0m	
舗装能力	舗装厚	10~300		10~300	
	舗装速度	1.5~12		1.5~12	
	ホッパ容量	11		11	
	クラウン量	-1~3(スロープ0~3)		-1~3(スロープ0~3)	
本体	質量	13570(TV)・13410(V)	14840(TV)・14680(V)	14000(TV)・13660(V)	
	全長	6525	6775	6490	
	全幅	2490		2490	
	全高	2615(キャノピ付 3510)		2615(キャノピ付 3510)	
	輪距(前輪/後輪)	2110/1980		2110/1980	
	タイヤ	前輪 22×14×16(ソリッド) 後輪 15.5 R25		前輪 22×14×16(ソリッド) 後輪 15.5 R25	
	最小回転半径	7.2		7.2	
コンベヤ	駆動形式	油圧(スクリーと別駆動)		油圧(スクリーと別駆動)	
	幅×列	482×2		482×2	
スクリー	速度	0~14.5		0~14.5	
	寸法	直径 330 ピッチ 300		直径 330 ピッチ 300	
	回転数	0~68	0~60(0~120)	0~68	
スクリード	伸縮量(片側)	-		750	
	スクリードプレート幅	主部 280 伸縮部 280		主部 325 伸縮部 325	
	ストライクオフ	主部 81 伸縮部 81		主部 81 伸縮部 81	
	加熱装置	自動着火式プロアバーナ(4基)		自動着火式プロアバーナ(4基)	
	舗装厚調整形式	リモコン・手動		リモコン・手動	
	伸縮機構形式	4本パイプ×2		2本パイプ×2	
	締固機構	形式 油圧タンバ・バイプレータ/油圧バイプレータ		形式 油圧タンバ・バイプレータ/油圧バイプレータ	
	締固機構	バイプレータ振動数	0~50		0~50
		タンバ回転数	0~20		0~20
		タンバストローク	3		3
段差調整機構	油圧駆動		油圧駆動		
走行装置	形式	ホイール式		ホイール式	
	走行駆動方式	前輪油圧モータ・後輪HST		前輪油圧モータ・後輪HST	
	ブレーキ形式	ディスクブレーキ(内蔵)		ディスクブレーキ(内蔵)	
	移動速度 前/後	0~12/0~8		0~12/0~8	
エンジン	メーカー・形式	三菱S6S-E4DT		三菱S6S-E4DT	
	総排気量	4996		4996	
	定格出力	81/2000		81/2000	
	最大トルク	400/1500		400/1500	

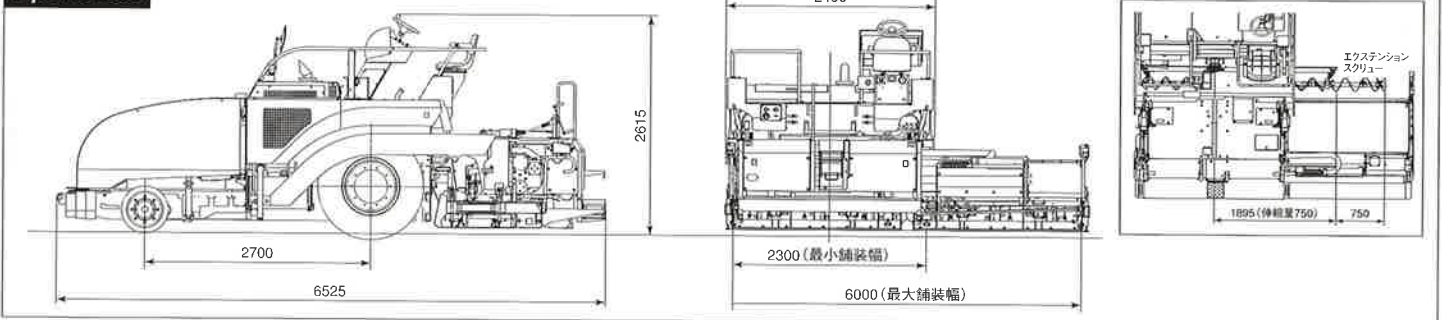
*本表の単位は国際単位系によるSI単位表示です。

■主要オプション

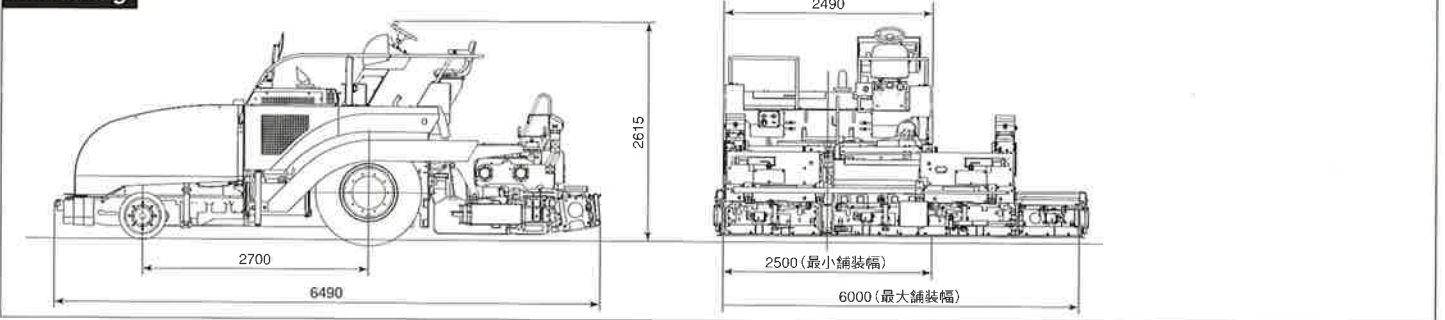
折りたたみ式キャノピ、大型キャノピ、カラー液晶モニタ&カメラ、合材フローコントローラ(超音波式)、開閉無しサイドプレート(J-paverのみ)、リアコントロールボックス、スクリー上下装置、V回転計(TV仕様は標準)、超音波AGCセンサ&ブラケット、接触式AGCセンサ&ブラケット、低床ステップ(New swingのみ)

■寸法図(mm)

J-paver2360



New swing



●カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。●掲載写真は販売仕様と一部異なる場合があります。●掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけて下さい。●掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。●本機のご使用にあたっては取扱説明書を必ずお読み下さい。

お問い合わせは・・・

住友建機株式会社

◆住友建機販売株式会社

〒141-8686 東京都品川区北品川5-9-11(住友重機械ビル) ☎03-5421-8532
 北海道統括部 ☎011-765-5755 中部統括部 ☎0562-48-5200 中四国統括部 ☎082-941-5100
 東北統括部 ☎022-288-8981 関西統括部 ☎072-653-4320 九州統括部 ☎092-934-0058
 関東甲信越統括部 ☎0480-23-8901

■オペレータの養成・資格取得のご相談は 千葉技術研修所 ☎043-420-1549 名古屋技術研修所 ☎0566-35-1311

◆住友建機製造株式会社

〒263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼原町731-1 ☎043-420-1500

ホームページアドレス <http://www.sumitomokenki.co.jp>

